



平成 23 年 4 月 5 日

株式会社みずほフィナンシャルグループ
株式会社損害保険ジャパン
明治安田生命保険相互会社
第一生命保険株式会社

今年も全国の新入学一年生 114 万人へ「黄色いワッペン」を贈呈

みずほフィナンシャルグループ、損害保険ジャパン、明治安田生命保険、第一生命保険の 4 社は、毎年、小学校へ入学する新入学一年生の交通安全を願って「黄色いワッペン」を贈呈しています。今年度（第 47 回）は、全国の新小学一年生に約 114 万枚の「黄色いワッペン」を贈呈しました。

ワッペン本体には「交通安全年間スローガン」*を印字し、交通安全への願いを込めさせていただいております。平成 23 年度のスローガン（内閣総理大臣賞（最優秀作）こども部門）は、「星キラリ 自転車ピカリ 帰り道」です。

主催 4 社は、学校に通い始める子どもたちが、「黄色いワッペン」を身につけることで交通安全に関心を持ち、保護者やドライバーの方々の注意を喚起して、少しでも子どもたちの交通事故防止に役立てていただきたいと願っています。

「黄色いワッペン」には昭和 43 年より交通事故傷害保険がつけられており、このワッペンの交付を受けた新入学一年生が登下校の際に万一事故に遭い、死亡または後遺障害が残った場合、保険金が支払われます。当初は、保険有効期間が 3 ヶ月、保険金額が最高 3 万円でしたが、平成 6 年の第 30 回を機に、保険有効期間を 1 年間、保険金額を最高 50 万円に延長・増額しました。今年度の新入学一年生の保険有効期間は平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日の 1 年間となります。

同事業は、昭和 40 年に富士銀行（現みずほフィナンシャルグループ）が始めた交通安全事業です。交通戦争が一番の社会問題だった当時、交通事故で子どもを失った母親が、総理大臣宛に交通事故の撲滅を訴えた手紙の新聞記事をきっかけに、幼い子どもたちを交通事故から守る手立てとして、目立つものを身につけてもらおうと、旧富士銀行行員の発案で誕生しました。昭和 40 年の第 1 回から今年の第 47 回までの全国の贈呈枚数累計は、約 5,775 万枚にのぼります。長く継続している事業のため、親子二代に渡って着用しましたとの声が多く聞かれるようになりました。

※(財)全日本交通安全協会と毎日新聞社が共催で募集しているもの